

大隅教育事務所だより

【一隅を照らす山と野と着の教育】



肝付町 二階堂家住宅



東串良町 柏原海岸のルーピン

第4号

平成29年
12月12日
発行

今年も残すところ、わずかとなりました。今年の締めくくりをしっかりと行い、素晴らしい新年を迎えたいものです。今年度、残された3か月を充実したものとなるよう宜しくお願いします。

交通安全について

児童生徒の自転車による違反行為

(自転車指導警告票・安全カードが発出された内容：多い方から抜粋)

- | | | |
|---------|--------|--------|
| 1 一時不停止 | 2 二人乗り | 3 無灯火 |
| 4 携帯電話 | 5 並進 | 6 イヤホン |

中学生の自転車乗車中の事故が増えています。自転車通学生はもとより、自転車を利用する児童・生徒に対し、被害者だけでなく加害者にもなり得ることを理解させ、安全な自転車の乗り方について、繰り返し指導をお願いします。

「かごしま県民のための自転車の安全で適正な利用に関する条例」(自転車条例の周知)の適切な対応

- 自転車利用者のヘルメット着用
保護者は、中学生以下の児童生徒に対しヘルメットを着用させる義務があります。
- 自転車損害賠償保険への加入
自転車利用者は、自転車を利用するにあたり、自転車損害賠償保険等について加入する義務があります。
- ※ 学校、家庭で、本条例の周知と御理解及び対応について、よろしくをお願いします。

～地域が育む「かごしまの教育」県民週間～



【高須小：高齢者とのふれ合い】

各学校では、「かごしまの教育」県民週間中に、学習発表会や文化祭、授業参観など様々な取組が行われ、多くの保護者や地域の方々が学校を訪れました。

平成15年度に始まった本週間も学校と家庭・地域を結ぶ大切な行事として定着し、心待ちにする保護者や地域の方々も増えてきているのではないのでしょうか。



【持留小学校：授業参観】

【参観者の感想】

- 学校がオープンな感じでとても好感が持てました。子供たちもはきはきとして、みんな親切でした。
- 子供たちが先生の話をしっかり聞いていました。先生の教え方の素晴らしさにも感激しました。

【研究公開】

大隅事務所管内の研究公開が、平成30年1月31日、曾於市立岩川小(学力向上)で開催されます。これまでの公開の様子をWebで紹介しております。



【研修会等紹介】

【英語教育フォーラム in kanoya】

11月8日(水)に鹿屋市で開催されました。約300名の参加者があり、これからの英語教育の在り方や求められる具体的な取組等について議論を深めました。文部科学省外国語教育推進室の金城室長の基調講演をはじめ、鹿屋小6年の壇上での授業やパネルディスカッション等が行われ、盛会のうちに幕を閉じました。



公開授業での学習の様子

【フレッシュ研修(研究授業研修・道徳)】

道徳教育に関する理解を深め、指導方法等の資質を高めることをねらい、志布志小学校と松山中学校で開催されました。研究授業では、子供たちが一生懸命考え、発表する姿を生み出した指導が、参観した初任者のよい刺激となりました。両校の校長先生方からの講話もいただき、充実した研修になりました。



志布志小学校



松山中学校

受賞、おめでとうございます。

- ☆ 県学校環境緑化・学校林等活動コンクール
【学校環境緑化の部 優秀賞】
肝付町立岸良中学校、肝付町立宮富小学校
【学校林等活動の部 県知事賞】
曾於市立恒吉小学校
- ☆ 県子どもの読書活動推進優良校
曾於市立菅牟田小学校

- ☆ 優良PTA文部科学大臣表彰
東串良町立柏原小学校
- ☆ 優れた「地域による学校支援活動」推進に係る文科大臣表彰
志布志市立通山小学校
- ☆ 全国子ども会連合会表彰
永和子ども会(鹿屋市)

特集:「大隅終末ベーシックリーフレット」を活用して授業改善を!

【1 はじめに】

大隅地区管内に勤務する教諭 大隅 すみ男 先生

授業力アップ キラクラジマ君

子供たちの可能性を最大限に伸ばしたいなあ。

理想は高くてもいいけど。

「エッ!?」

授業をこなすって、やってみてない?

教師の一方的な説明で終わる授業

教師の指示のみで展開する授業

主体的、対話的で深い学び程遠いなあ。

どんな授業を目指せばいいんだろう

まずは、子どもが本気で考えたい学習課題を工夫し、問題意識を焦点化しよう。

また、問題解決的な学習では、「疑問形式のめあて」を工夫しよう。まためあての際に、振り返ることができる。

読む! 読む!

そのためのリーフレットさ。

平成27年度から配付している「大隅終末ベーシックリーフレット」について、ぜひ活用をしていただきたくこの紙面を作成しました。1～3号における授業づくりモデルの基本的な考え方は、「教え込む授業」からの脱却と「確実な定着」を図る授業設計です。

子供たちの可能性を最大限に伸ばす授業改善を目指す上で、ぜひリーフレットを活用していただきたいと思ひます。

そこで今回は、リーフレットの内容についての質問に答えたり、各号の紹介等を掲載したりします。

【2 リーフレット活用のQ&A】

Q1 そもそも、「終末から授業をデザインする」ってどういうことですか?

A1 一単位時間の授業の流れを、「導入」「展開」「終末」などと言います。その「終末」のまとめ(ゴール)を、子供たちがどんな言葉でまとめたら、どんな姿を見せたら、本時の目標をおおむね達成できるのか、という視点から授業を設計するという事です。

Q2 教科や内容によっては、毎時間、「学び合い活動」を入れるのは難しいと思いますが、必ず入れないといけませんか?

A2 いいえ。「学び合い」活動は、単元・題材等の内容のまとまりのどこに位置付けるかの検討が大事です。

Q3 「考えの記述」はどのように取り入れたらよいでしょうか。

A3 「考えの記述」については、積極的に設定するよう努めましょう。一人一人が考えをめぐらせ、自分なりの考えを明記する活動をとおして、主体的な学びを引き出していきたくたいですね。

Q4 「基礎・基本の確実な定着」等で、どんな配慮が必要でしょうか。

A4 例えば、具体的な問題を、本時で習ったことを使って解けるのかなど、一人一人の「わかった」「できた」等の状況をしっかりと見取りましょう。「今週の1問」や「Web評価問題」など練られた良問ですから、具体的な問題として活用してみるのも面白いかもしれません。

Q5 1単位時間の授業設計のポイントを教えてください。

A5 ①めあての提示、②「学び合い」活動の設定、③まとめなど、下の図を参考にしてください。

【3 リーフレットの各号の紹介】

平成27年度版 大隅終末ベーシックリーフレット

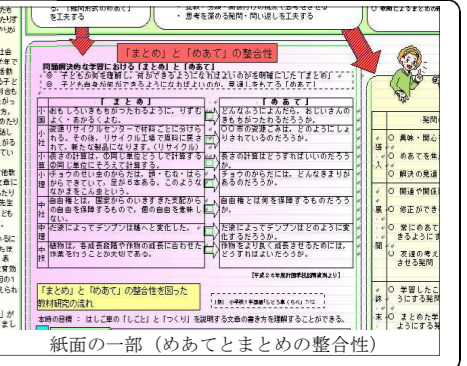
平成27年度に発行した第1号です。この号では、授業づくりモデルを示しています。

【お勧めの内容】

- 整合性のあるめあてとまとめの例
- 思考を促す発問
- 構造的な板書
- 授業づくりのポイントQ&A



リーフレット1



平成28年度版 大隅終末ベーシックリーフレット2

この号では、強く授業改善を訴えています。

【お勧めの内容】

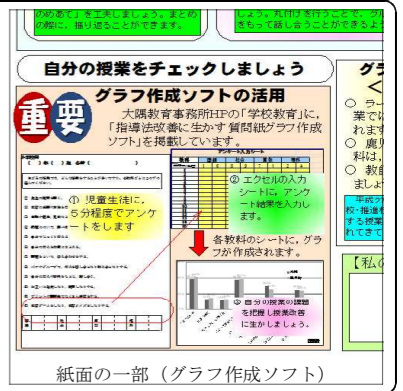
- 「グラフ作成ソフト」の紹介(自分の授業を見つめ直す手立てを提案しています。)



グラフ作成ソフト



リーフレット2



平成29年度版 大隅終末ベーシックリーフレット3

この号では、特に学び合いについて説明しています。

【お勧めの内容】

- 学び合いの必要性
- 学び合いの内容・方法・形態等



リーフレット3



大隅終末ベーシックにもとづいた授業づくり ～考えを発表し合うだけでなく、「そうか!」「なるほど!」のある授業にしましょう～

めあての提示

「めあて」のポイント

- ① ねらい(本時の目標)の明確化
- ② まとめ設定
- ③ めあて設定

まずは、子どもが本気で考えたい学習課題を工夫し、問題意識を焦点化しよう。

また、問題解決的な学習では、「疑問形式のめあて」を工夫しよう。まためあての際に、振り返ることができる。

重要 「学び合い」活動の設定

考えの記述

考えの記述のポイント

- ① 考えを記述する場の設定
- ② 考えるための情報の与え方の工夫
- ③ 考えが浮かばない児童生徒への対応

まずは、自分の考えをもたせ、記録させよう。

机間指導をしながら、児童生徒の考えを把握しよう。丸付けを行うことで、グループ活動で自信をもって話し合うことができるようになります。

!時間を設定し、途中まででもOKとしましょう。

学び合い

学び合いのポイント

- ① 話し合う内容の明確化
- ② ペア・グループ活動の選択
- ③ 話し合いのルール・雰囲気づくり
- ④ 学び合いにつなげる問いの工夫
- ⑤ そうか!なるほど!のある学び合い

机間指導をしながら、「なぜ、そう考えたの」「共通する考えは」等の発問を積極的にを行い、グループでの学び合いを活性化しましょう。

また、全体での学び合い(練り合い)における思考の整理に効果的な発表順を考えましょう。

まとめの板書

まとめのポイント

- ① 自分のまとめ
- ② ポイントを整理した教師によるまとめ

教師のまとめは、ポイントを整理し、児童生徒が理解できるようにまとめよう。

達成状況の確認

達成状況の確認のポイント

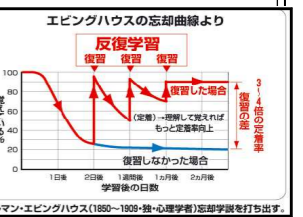
- 本時のねらいへの達成状況把握
- ① 具体的な問題による確認
- ② 自己評価
- ③ 他者評価

この時点でB(概ね満足の状態)をめざします。ねらいに到達していない児童生徒がいたら、必ず補充指導を行います。そのためには、授業終末で簡易な確認テストを行い、補充指導が必要な児童生徒(Cの状態)を把握することが必要です。

「わかった」「できた」の見届けまでしましょう。

基礎・基本の確実な定着

定着のポイント



エビングハウスの忘却曲線をもとに考えると、記憶は次第に忘却していくため、理解したと思われる内容も、2週間を目安に、再度確認するようにしましょう。

人権教育の充実

部落差別の解消の推進に関する法律への理解を深めましょう！

この法律は、部落差別のない社会の実現をめざして、平成28年12月9日に成立しました。様々な人権課題の中で部落差別に特化し、法律の名称にも「部落差別」と明記されています。

極めて大きな歴史的意義を有する本法律の成立ですので、条文をはじめ本法律の理念について理解を深めていきましょう。

【特徴的な事柄】

法律名に部落差別という用語が用いられ、同和問題の解決に特化した法律であるということ。

【本法律を取り巻く状況】

様々な団体や当事者の人たちは、これまで同和問題に特化した法律の制定を求めて行動を続けてきたので、本法律の制定にただならぬ期待を込めているということ。

【本法律で規定されている主な事項】

- ・ 部落差別の現状が今もなお存在しており、情報化による部落差別の状況が変化していること。
- ・ 国及び地方公共団体の責務とともに、相談体制、教育、啓発の充実を図ること。

人権教育の推進が学力向上にもつながります！



公開授業（社会科）

11月7日(火)に鹿屋市立串良中学校で、「個性を認め合い、互いに尊重し合い、共に高め合う生徒の育成」の研究テーマのもと、社会科の授業公開が行われました。

串良中では、文科省の人権教育推進校の指定を受け、サブテーマに「豊かな仲間づくり、確かな学力の定着を通して」とし、人権教育における人間関係づくりを基盤としながら、学力向上にも取り組んできました。

当日は、グループ活動等で、お互いの意見を交流させながら学習課題に積極的に取り組む姿が見られました。

授業づくりの基盤は、学級づくりであり、子供同士の間人間関係づくりであるということを改めて認識しながら、分かる授業の構築に努めていきましょう。



授業研究

信頼される学校づくりを目指して

平成29年度「信頼される学校づくりのための委員会」モデル校の実践を紹介します。

【東串良町立池之原小学校】の主な取組

- 1 服務規律意識の持続化
 - (1) 服務規律カード(わたしの誓い)全員分の掲示
 - (2) 飲酒運転「8(やっ)せん」運動の掲示
 - 2 心身の健康を促す外部講師による研修会の開催
 - ・ 外部講師によるストレスの自己認知の方法及びその対処法等についてのストレスマネジメント研修会の実施
 - 3 業務改善への取組
 - (1) 適正な勤務時間管理についての徹底
 - (2) 「学校の業務改善」の推進に向けたポスター原画及び標語募集への応募と職員作成作品等の構内掲示
- あいさつとやさしい心が響き合い、子どもたちが通いたくなる学校
- 保護者や地域と共に歩む地域に根ざした学校

【目指す信頼される学校像】

【南大隅町立神山小学校】の主な取組

- 1 学校活性化のために委員会を活用し連携したこと
 - (1) コミュニケーション面談を設定し、互いの所属感・自己有用感を高めている。
 - (2) 働きやすい職場を目指し、時間管理(業務改善)の重要性について共通理解を図っている。
- 2 不祥事根絶のために委員会を活用・連携したこと
 - (1) 毎月の服務規律の重点について自己評価を行い、次の月の重点設定に生かしている。
 - (2) 職責感・使命感、モラルの向上を目指した校内研修を実施している
 - ・ 警察署員による信用失墜行為の講話や学校訪問
 - ・ 職員厚生部が中心となった安全運転や飲酒運転防止の働きかけ

○「大隅の教育は神山小にあり」の気概を胸に

【目指す信頼される学校像】

信頼される教職員であるため、職責感と倫理観を常にもち続けましょう。学期末に向けて自身を振り返り、不祥事の未然防止に努めましょう。